

第16回 横浜市墓地等設置紛争調停委員会 会議録	
日 時	平成29年6月2日(金) 午前10時00分から午前10時45分まで
開催場所	関内中央ビル 特別会議室
出席者	委員会 ・岩下朗子委員・浦田修志委員 ・奥山喜躬委員 ・加藤愼委員 ・金子忠一委員・田中友章委員 ・玉越浩美委員 ・中村政太郎委員 ・野呂芳子委員・松行美帆子委員・柳川雅子委員 健康福祉局・齊藤副局長 ・佐藤生活衛生課長 ・私市環境指導係長 ・他職員2名 ・酒井環境施設課長 ・千葉施設係長 ・高森担当施設係長 (事務局)・小林相談調整課長 ・加藤墓地調整担当係長 ・他職員1名
欠席者	・加藤仁美委員
開催形態	一部非公開(傍聴者0人)
議 題	1 墓地計画の現状について 2 平成28年度 墓地実態調査結果について 3 横浜市営墓地について 4 その他
決定事項	・会議録の確認方法については、各委員の確認を受けることとした。
議 事	<p>(事務局) 本会の委員定数は12名、本日の出席委員は11名です。運営要綱の規定で、2分の1以上の出席により審議をすることとなっておりますので、その要件を満たしています。それでは議事に移りたいと思います。議事の進行につきましては、運営要綱に基づき、会長が議長を務めることとなっております。中村会長、よろしくお願いたします。</p> <p>(議長) それでは、次第に基づき議事を進行してまいります。次第をご確認ください。本日は、このほかに、「調停結果について」等の議事もございます。この議事につきましては、個別案件に係わる内容でございますので、後ほど非公開議事として進行させていただきます。</p> <p>なお、議事に入りまして、御質問や御意見等がございました場合は、議事録を作成する関係がございますので、発言される委員の方々は、お名前をおっしゃってから御発言をしていただくよう御協力をお願いします。本日の議事は、ご覧いただきますように、(1)から(3)まででございます。事務局と所管部署から報告してもらいます。</p> <p>【議事(1) 墓地計画の現状について】</p> <p>(議長) それでは、議事次第に基づきまして進行していきます。</p> <p>(1)の墓地計画の現状について、事務局から説明をお願いします。</p> <p>(事務局) 資料1に基づき、民営墓地の計画の現状を説明。</p> <p>(議長) ただ今、墓地計画の現状について説明していただきましたが、何か御質問はございますか。なければ、私からよろしいでしょうか。改正前、現条例と13件の案件の説明がございましたが、今後、調停が行われる可能性がある案件は旧条例の①、④と現条例の⑦、⑨、⑩、⑬の5つでしょうか。</p> <p>(事務局) はい、その通りでございます。</p> <p>(議長) わかりました。</p>

【議事(2) 平成28年度 墓地実態調査結果について】

(議長) それでは次の議事に入らせていただきます。(2) 平成28年度墓地実態調査結果について、所管課から説明をお願いします。

(生活衛生課長) 資料2に基づき、平成28年度墓地実態調査結果について説明。

(議長) ただ今、御説明いただきましたが、皆さま何か御質問はございますか。

(田中委員) 調査結果の空き区画率と市民寄与率の去年との推移について、分かりますか。

(生活衛生課長) 昨年の結果は空き区画率20.8%、市民寄与率は72.2%でしたので、今回の結果は空き区画18.9%ですので昨年より減っており、市民寄与率は74.6%ですので増えております。

(議長) 市民寄与率はアンケートの結果としてでた数字ですか、それとも市民用として設定された区画があるのでしょうか。

(生活衛生課長) 市民用として設定された区画はありません。

(野呂委員) 空き区画率が高い印象ですが、要因はありますか。

(生活衛生課長) 空き区画18.9%ですが、市民の墓地に対するニーズの多様化が要因と思われます。市民ニーズとの差で、空き区画が出ていると思われます。今回、墓地市民アンケートを行う計画ですので、その辺の傾向をみたいと思います。

(金子委員) 総調査区画数が77,752区画となっていますが、市民がどのくらいの区画を使用しているのか分かりますか。

(私市環境衛生指導係長) 総調査区画における市民寄与率のデータはありません。

【議事(3) 横浜市営墓地について】

(議長) それでは、続きまして資料の3になりますが、横浜市営墓地について説明いただきたいと思えます。

(環境施設課長) 資料3に基づき、横浜市営墓地について説明。

(議長) ただ今の御説明につきまして何か御質問はございますか。

(田中委員) 市営墓地については、公園型など整備のあり方は周辺住民にとっても好まれるとまでは言えませんが、ポジティブにとらえられると考えます。何体収蔵できるという量的なものより、空間など質的な部分も非常に重要になってきています。なにか重点を置いている点はありますか。

(環境施設課長) (仮称) 舞岡地区新墓園は、近接する公園と一体になったオープンスペースになっており、墓地としてだけでなく、公園として住民が散策、利用できるスペースを目指しています。そういった部分をお示しながら住民の理解を深めていきます。

(高森担当施設係長) (仮称) 舞岡地区新墓園につきましては、公園との一体的な回遊性も特徴の一つです。

(環境施設課長) 深谷は、敷地が広いので、近接する公園やスポーツ施設など一体的に進めています。上瀬谷については、未定ですが、機能としては同様なものを考えています。

(田中委員) 少子高齢化が進み、成熟した時代も相応しいように、質的な面にも配慮した計画としてほしい。

(浦田委員) 資料3に墓地の整備必要数が出ていますが、資料2の墓地実態調査を市営墓地に活用をしていますか。

(環境施設課長) 墓地実態調査は民営の墓地を対象としています。運営主体も宗教法人等です。参考できるものは市営墓地へ活用したい。資料3の市民アンケート調査は、全体の墓地需要、市民ニーズなどをお聞きします。103,700区画は公民で合わせて必要としている数です。市営墓地整備にあたって、各部署と情報共有をして、全体の墓地需要についてどういうニーズがあるのか、参考にしながら考えていきます。

	<p>(議長) 資料3での市民アンケート調査で平成24年から今後20年間に103,700区画必要としていますが、現在5年経過して、どのくらい達成されていますか。</p> <p>(環境施設課長) 市営墓地としては、循環利用で毎年300区画応募しています。</p> <p>(議長) 20年間に103,700区画必要として、達成する順番等計画はあるのですか。</p> <p>(環境施設課長) 市営については既存墓地区画を毎年、循環利用で募集します。併せて、今年度から日野こもれび納骨堂も募集します。次は舞岡墓地を供給予定です。今後5年から10年かけて順次整備を行います。</p> <p>(私市環境衛生指導係長) 民営墓地・納骨堂の許可が平成24年度から28年度まで、13,962区画許可が出ています。</p> <p>(松行委員) 新たに整備する市営墓地のイメージは、従来のお墓とは違う、合葬式や樹木式ですね。収容数の増や周辺住民の反対を防ぐための策でしょうか。利用者のニーズがあると考えていいでしょうか。</p> <p>(環境施設課長) 平成24年度の市民アンケートの結果で合葬型は1割くらい利用希望者がいます。今年度も同様のアンケートを実施し傾向をみます。朝日新聞にも東京都の樹木葬は10倍程度の倍率だったと報道がありました。市営のメモリアルグリーンも最大倍率は30倍くらいの時もありました。お墓もタテ型墓石以外にも、多様化していますので、今後も対応を検討していきます。</p> <p>(柳川委員) 資料3の芝生型1区画の大きさは、皆同じですか。</p> <p>(環境施設課長) 深谷は未定ですが、メモリアルグリーンは骨壺の大きさにもよりますが、4体ほど入る大きさです。</p> <p>(柳川委員) 芝生型でも墓石はあるのですか。</p> <p>(環境施設課長) 小さいですが、あります。</p> <p>【議事(4) その他について】</p> <p>(事務局) 次回の委員会の開催についてですが、今後の調停の可能性等も踏まえた中で、適宜委員会を開催したいと思います。例年4月から6月の間に開催しておりますが、今後の調停小委員会の開催時期等に応じまして、委員会が開催されることとなると思います。また本日の委員会の会議録の確認でございますが、当委員会の運営要綱に基づき、各委員に会議録を確認することとなっております。事務局で会議録を作成後、本日出席の委員の皆様へ会議録を送りますので、御確認いただきたいと思っております。御確認がとれたものにつきましては、ホームページ等で公開をすることになっておりますのでよろしく願いいたします。</p> <p>(議長) ありがとうございます。それでは、以上で公開議事は終わりますが、ここまでを通じまして何か、御質問や御意見がございましたらお伺いしたいと思います。以上を持ちまして第16回調停委員会の公開議事は終了いたします。議事の進行に御協力をいただきましてありがとうございます。</p> <p>なお、これ以降の会議は「横浜市の保有する情報の公開に関する条例」第31条のただし書きの規定により、非公開といたしますのでよろしく願いいたします。</p> <p>個別案件の状況については、非公開で審議することとした。 <以降、非公開議事></p>
<p>資 料 ・ 特記事項</p>	<p>1 資料</p> <p>(1) 墓地計画の現状について(資料1)</p> <p>(2) 平成28年度 墓地実態調査結果について(資料2)</p> <p>(3) 横浜市営墓地について(資料3)</p> <p>(4) その他</p>

第16回 横浜市墓地等設置紛争調停委員会

次 第

〔 日時：平成29年6月2日(金) 午前10時から
場所：関内中央ビル 特別会議室 〕

1 開 会

2 議 事

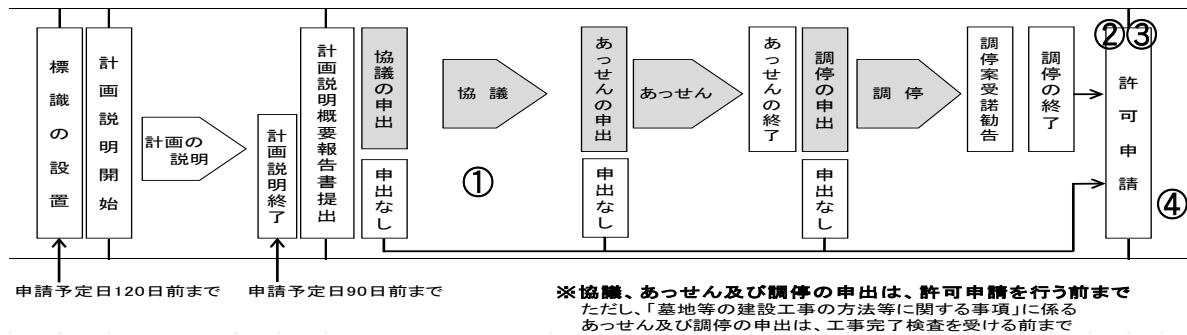
- (1) 墓地計画の現状について 【資料1】
- (2) 平成28年度 墓地実態調査結果について 【資料2】
- (3) 横浜市営墓地について 【資料3】
- (4) その他

墓地計画の現状

平成 29 年 5 月 31 日現在

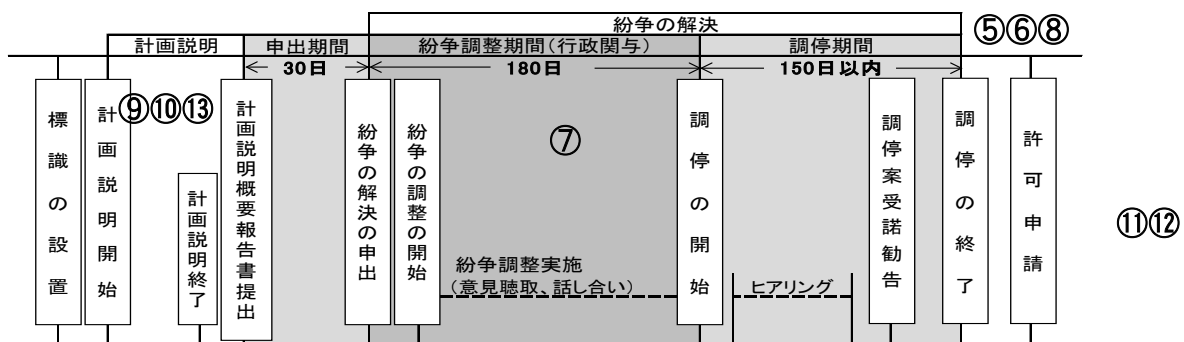
<改正前条例適用>

No.	標識設置年度	墓地納骨堂	計画地	用途地域	事業型 檀家型	面積 (㎡)	区画数	計画内容	進行状況
①	15年度	墓地	戸塚	調整区域	事業型	9,433.67	1,395	新規	協議中
②	22年度	墓地	戸塚	調整区域	檀家型	7,813.88	448	新規	申請中 [※]
③	22年度	墓地	泉	調整区域	事業型	2,989.80	781	新規	申請中 [※]
④	23年度	墓地	戸塚	調整区域	檀家型	8,625.50	464	新規	許可済



<改正後条例適用>

No.	標識設置年度	墓地納骨堂	計画地	用途地域	事業型 檀家型	面積 (㎡)	区画数	計画内容	進行状況
⑤	26年度	納骨堂	緑	調整区域	檀家型	718.27	904	新規	紛争調整合意・申請予定
⑥	26年度	墓地	緑	調整区域	檀家型	2,897.91	3	新規	紛争調整合意・申請予定
⑦	26年度	墓地	緑・旭	調整区域 (旭:市街化)	事業型	9,990.90	1,959	新規	紛争調整中
⑧	27年度	墓地	旭	調整区域	事業型	25,431.70	4,000	新規	紛争調整合意・申請予定
⑨	27年度	墓地	都筑	調整区域	事業型	6,925.00	1,380	拡張	計画説明中
⑩	27年度	納骨堂	都筑	1種低層	檀家型	491.81	50	新規	計画説明中
⑪	27年度	墓地	保土ヶ谷	1種低層	事業型	6,268.50	1,280	新規	調停合意・許可済
⑫	27年度	墓地	旭	調整区域	事業型	9,875.63	2,426	新規	調停合意・許可済
⑬	28年度	墓地	旭	調整区域	事業型	9,367.19	1,600	新規	計画説明中



1 調査内容

次の調査対象施設について、平成 27 年度末（平成 28 年 3 月 31 日）現在の状況の調査を実施しました。

(1) 調査対象

平成 6 年度から平成 27 年度までに経営許可をした墓地のうち、調査日現在までに、使用権設定を開始している墓地：90 施設

(2) 回答数

内 訳	調査施設数	回答返送施設数	回答率
事業型墓地	54	46	85.2%
檀家型墓地	36	25	69.4%
合 計	90	71	78.9%

2 調査結果について

上記調査施設のうち、回答があった 71 施設の設定状況をまとめました。

(1) 総調査区画における空き区画数と割合

総調査区画	空き区画	空き区画率
77,752 区画	14,712 区画	18.9%

(2) 平成 27 年度の使用権設定区画における市民寄与率

使用権設定区画	市民へ設定された区画	市民寄与率
2,346 区画	1,749 区画	74.6%

(3) 永代供養墓設置割合

有	無	検討中
44 施設 (62.0%)	15 施設 (21.1%)	12 施設 (16.9%)

資料 3

横浜市営墓地について

1 市営墓地の現状

平成 29 年 3 月末

現在

施設名	所在地	総面積 (㎡)	墓域 面積 (㎡)	規模	開設年
久保山墓地	西区元久保町	126, 213	102, 777	14, 169 区画	明治7年
根岸外国人墓地	中区仲尾台	7, 610	2, 906	1, 082 区画	明治35年
三ツ沢墓地	神奈川区 三ツ沢上町	50, 302	33, 639	7, 453 区画	明治41年
日野公園墓地	港南区 日野中央1丁目	278, 928	92, 829		
墳墓地				15, 015 区画	昭和 8 年
壁面式納骨施設				450 基	平成 5 年
合葬式納骨施設				6, 000 体	平成 5 年
メモリアルグリーン	戸塚区俣野町	約 61, 000	約 20, 000		平成18年
芝生型納骨施設				7, 500 区画	
合葬式樹木型 納骨施設				3, 000 体	
合葬式慰霊碑型 納骨施設				12, 000 体	
久保山霊堂	西区元久保町	3, 324	3, 066		昭和32年
家族納骨壇		敷地面積	延床面積	2, 000 基	昭和57年
焼骨短期保管施設				910 体	改築

2 市営墓地の循環利用

久保山墓地、三ツ沢墓地及び日野公園墓地の3墓地において、これまで返還され未利用となっていた区画について、平成23年度から新たな利用者募集を始め、墓地の循環利用を進めています（平成32年度まで実施予定）。

(1) 平成 28 年度の募集結果

ア 募集対象墓地

三ツ沢墓地

イ 募集期間

平成 28 年 9 月 1 日から 9 月 30 日まで

ウ 募集数、応募数及び抽選倍率

形態	募集数	応募数	抽選倍率
一般墳墓地	300 区画	942 区画	3. 14 倍

(2) 平成 29 年度の募集予定

ア 募集対象墓地及び募集区画数

(ア)久保山墓地

- ・墳墓地 300 区画程度

(イ)日野こもれび納骨堂

- ・自動搬送式納骨施設 1,300 基
- ・合葬式納骨施設 1,350 体

イ 募集期間

平成 29 年 9 月頃（予定）

3 今後の市営墓地整備

平成 24 年度に実施した墓地に関する市民アンケート調査等により、平成 24 年から平成 43 年までの 20 年間における墓地の整備必要数は、公民合わせて約 103,700 区画と推計されています。

増加する墓地需要に対応するため、平成 22 年に開催した「横浜市墓地問題研究会」からの「短期的には、比較的小さな面積で多くの遺骨を収蔵することのできる納骨堂を整備、中長期的には、公有地や大規模施設の跡地を活用した、市民の憩いの場となるオープンスペースを併設した緑豊かな公園型墓地を整備する必要がある」という報告を踏まえ、次の墓地整備計画を進めています。

(1) 日野こもれび納骨堂（平成 29 年度完成・平成 30 年度供用開始）

- ・自動搬送式納骨施設 6,500 基
- ・合葬式納骨施設 20,000 体

(2) （仮称）舞岡地区新墓園（平成 32 年度完成予定）

- ・芝生型納骨施設 約 6,000 区画
- ・合葬式樹木型納骨施設 約 1,500 体
- ・合葬式樹林型納骨施設 約 1,500 体
- ・合葬式慰霊碑型納骨施設 約 10,000 体
- ・合葬墓 1 区画

(3) 深谷通信所跡地における市営墓園

- ・芝生型 約 15,000 区画
- ・合葬式 約 30,000 体

※「深谷通信所跡地利用基本計画（案）について（中間報告）」（平成 28 年 6 月）における墓園の整備計画であり、今後、変更の可能性があります。

(4) 上瀬谷通信施設跡地における市営墓園

土地活用の要素の中で、整備する方向で検討する機能・施設のひとつとして、市営墓地をあげています。